

## 「ミクロネシア・クリスマス・ドロップ」

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

①皆さんこんにちは。龍ヶ崎中央ロータリークラブと申します。私達のクラブは今から7年前、1997年（平成9年）創立した、まだ比較的新しいクラブです。会員数も少なく、右も左も解らず全く手練りの状態で今日に至っておりますが、今回ミクロネシアに対するクリスマス・ドロップについて報告する機会を得ることが出来ましたので、そのお話をさせて戴きます。

②私達のクラブは最初から WCS については、ある「こだわり」を持っておりました。それは、「WCS プロジェクト交換一覧表」から私達のクラブに最も相応しいプロジェクトが見つかったら、単に支援金を振り込むのではなく、相手のクラブに直接連絡し見極める事を必須としました。それは、支援金の授受もさることながら国際間の親交によって理解と親善を生意気にも求めていたからです。

③そして、当初はE-mail も無く FAX すら無いクラブもあり困難を極めました。2-3 の事業を進めて行く中で、グアムの現地日本人の紹介で「The Rotary Club of Guam Sunrise」と知り合い「Christmas Drop」事業参加によって交流を深めることができるようになりました。

④これが契機で2002年11月に創立5周年の記念事業としてグアムと龍ヶ崎市内の少年サッカーチームの親善交流試合を行い「姉妹クラブ」を締結し今日に至っております。

⑤さて、ミクロネシアとは（東京からまっすぐ南に2400キロメートル、ジェット機で僅か3時間の所に常夏の島サイパンがありますが、ここサイパンが日本から最も近いミクロネシアへの入り口になります。そして、ジェット機で南下すること およそ30分でグアム島に到着します。そこから、さらに南西に向かってヤップ島、パラオ諸島へと続き、南東に向かって行けば、トラック諸島、ポナペ島、マジェロ島へと続いて行きます。ミクロネシアは、語源的に「小さな島々」を意味し、その海域は、東経130度から175度、赤道から北緯20度の範囲で、4800平方キロメートルに及びアラスカを除くアメリカ合衆国が入るほどの広さです。その中に約3140程の島々が点在しています。

⑥その中で一番大きな島がグアム島ということになります。このグアムを除けば島々を全部寄せ集めても2200平方キロメートルと神奈川県面積にも及びません。貨幣経済と伝統的自給経済が混在しており国内の生産性は高くなく、生活必需品の多くを輸入に依存しており、貿易収支は恒常的に赤字。連邦政府歳入の約5割[連邦・州合計歳入の約7割]は自由連合盟約に基づく米からの財政援助で成り立っている状況です。

⑦そのような地域に対し、毎年クリスマス時期の12月初旬になりますが、姉妹クラブである The Rotary Club of Guam Sunrise が中心となって、5-10 K マラ

ソンやチャリティーゴルフを開催し得た資金等で、グローブ・バット・ボール等のスポーツ用品、ワイシャツ・下着等のリネン類、ショベル・ピック・ナイフ等のガーデン用品、それから野菜・花・果物等の種、歯ブラシ・歯磨き粉等の生活用品を購入し或いは現物を持ち寄って、米軍（USAF）の協力を得て C-130 輸送機からミクロネシアの散在する島々の恵まれない島民に対し直接物資を落下させ援助するユニークな事業がこの「クリスマス・ドロップ」であります。そして、今年度は特に強調事項でもあります「識字率向上」に向けての事業にも関係するプログラムとして発展させ、私達のクラブにおいては、筆記具、学用品、本類を中心に贈る計画をしております。

⑧この画像は新聞に掲載された「クリスマス・ドロップ」事業の様子です。

⑨この写真は、姉妹クラブの Guam Sunrise Club 会員が物資の梱包や落下作業を手伝っているところです。

⑩最近におきましても、姉妹クラブとしての交流が盛んで、今年の 4 月には、先程申しましたクリスマス・ドロップの資金源となる 200 名程が参加する「2005 Charity Golf Tournament」に昨年この「国際奉仕研究会」が縁でご協力頂いた「水戸さくら RC」さんと共に、次年度の簡単な事業確認を兼ねてグアムへ出かけて参りました。

⑪又、Guam Sunrise Club から東京で開催される第 2750 地区大会の際に必ずクラブ訪問をしてくれ、社会奉仕委員会の「流通経済大学・留学生自転車寄贈」事業にも Guam からの WCS 事業として協力して戴いております。また、昨年度は新たにグアム大学との交換学生事業行い、異文化の交流に接して大変有意義な時間を持つこともできました。

⑫以上のように、皆さんも双子クラブ関係を築き、お互いの小規模なプログラムに参加することによる国際的な親善と絆の強化を図ってみてはいかがでしょうか。きっと違った意味でのロータリーの素晴らしさを再発見できるものと信じます。

⑬最後に、皆さんのクラブの中で、この事業に賛同しても良いというクラブがありましたら国際奉仕委員会へお申し出下さい。因みに私達のクラブでは、500\$です。

そして、来年 4 月中旬になると思いますが「2006 Charity Golf Tournament」に私達と一緒にグアムへ出かけてみませんか。素晴らしい自然が織り成すグアム島で、楽しいゴルフをするだけで国際交流が図れ「クリスマス・ドロップ」への支援ができるという他には無い素晴らしい企画です。ゴルフだけではありません。観光・ショッピング・ダイビング・癒し等に最適です。ご家族（ロータリー家族）も含めて是非ご検討下さい。

⑭詳細は当クラブホームページに掲載する予定ですので、是非、ご覧になって下さい。※Home Page <http://www.j-rotary.org/>